

# 温もり溢れる義援金 70,000,000 円 を超えました。ありがとうございます。

（引き続き義援金窓口は羽曳野市社会福祉協議会などに設置しています。ご協力お願いします。）

羽曳山区会 (762,433)  
 大阪府書店商業組合共同受注羽曳野支部 (30,000)  
 菅田 5 丁目 たまみず自治会 (43,000)  
 野々上三丁目町会 (100,000)  
 アンハウス様 (50,000)  
 (福) 高屋保育園 (100,000)  
 古市東町東友会 (20,000)  
 羽曳が丘 3 丁目町会 (100,000)  
 羽曳野高層住宅自治会 (140,000)  
 東壬水町会 (30,000)  
 駒ヶ谷区町会 (500,000)  
 羽曳が丘墓地を守る会 (80,000)  
 北宮門徒 (100,000)  
 陵南の森公民館グループ連絡協議会 (412,958)  
 翠鳥園町会 (39,000)  
 翠鳥園みどり会 (68,523)  
 野々上 2 丁目若葉町会 (80,000)  
 陵南台自治会 (40,000)  
 羽曳野市軟式野球連盟 (50,222)  
 北島町会 (4,200)  
 野々上町会 (264,000)  
 羽曳野会 (15,000)  
 北宮念称寺 檀家一同 (100,000)  
 尺度町会 (238,513)

羽曳野市食生活改善推進協議会 (30,000)  
 西浦南昭和園町会 (200,000)  
 あたらしい道神光苑 (1,000,000)  
 島泉町会 (1,000,000)  
 野環境美化奉仕会 (100,000)  
 野町会 (184,000)  
 野長生寿会 (14,000)  
 野婦人会 (20,000)  
 白鳥会町会 (140,000)  
 白鳥会 会員有志募金 (335,100)  
 羽曳野市 羽曳が丘西三丁目三七会 (100,000)  
 羽曳野市老人クラブ連合会 (310,000)  
 羽曳が丘花木連合女性活動推進部有志一同 (9,000)  
 北宮中部町会 (200,000)  
 今在家町会 (520,760)  
 今在家婦人会 (50,000)  
 今在家子ども会 (10,000)  
 書の友 (陵南の森公民館) (10,000)  
 高屋町会 (100,000)  
 丹下南町会 (222,352)  
 ふじの木自治会 (35,000)  
 羽曳野市更生保護女性会 (32,000)  
 埴生野北住宅町会 (142,017)  
 西川南町会 (60,000)

丹下婦人会 (37,139)  
 DI ダンス (30,000)  
 関西大学 校友会 羽曳野支部 (50,000)  
 むつみ野町会 (277,000)  
 羽曳野市造園協会 (50,000)  
 南ヶ丘住宅会・もみじ会 (100,000)  
 壺井区町会 (100,000)  
 うぐいす自治会 (50,000)  
 羽曳野市陵南の森カラオケクラブ一同 (68,000)  
 駒ヶ谷長生会 (100,000)  
 北青陵町会 (30,000)  
 羽曳が丘 神社氏子 (107,000)  
 (医) まだ整形外科クリニック 増田博 (300,000)  
 (医) 健泉会 西松庵 (108,000)  
 (医) 健泉会 西松庵 しまだ耳鼻咽喉科 (50,000)  
 (医) 健泉会 西松庵 島田 まり (125,000)  
 音野 直光 (1,000,000)  
 西林 正人 (100,000)  
 駒ヶ谷元気会 (100,000)  
 飛鳥七人会 (70,000)  
 シロと体操の会 (181,961)  
 四天王寺羽曳が丘高等学校・中学校生徒会 (100,110)  
 四天王寺羽曳が丘高等学校・中学校職員一同 (162,000)  
 羽曳野金庫店

貴志 敬夫  
 向野町会  
 河原城南自治会  
 羽曳野市商工会 役員ゴルフ会  
 羽曳が丘町会連合会理事一同  
 翠鳥園北町会  
 広瀬希望ヶ丘町会  
 羽曳が丘西北自治会  
 大黒西町会  
 新野々上自治会  
 向野まちづくり協議会  
 黄金町会  
 駒ヶ谷小学校

その他多数の方にご協力いただいております。  
 【敬称略、順不同、( ) 内は金額：円】

## 社会福祉協議会からのお知らせ

社会福祉協議会にお寄せいただいた義援金は、4/13 の 2,700 万円に続き、5/10 に 8,683,365 円を日本赤十字社大阪府支部に送金しました。

## ◆ 給水活動で見つけた、岩手県陸前高田市「復興の兆し！」

～4月29日から5月6日にかけて、給水活動に参加させていただきました～

- ◆ 歴史ある「けせん朝市」から、ゴールデンウィーク臨時営業のため給水してほしいとの依頼がありました。地元商店街の人たちが集まり、場所を変更し再開したという「けせん朝市」は活気で溢れていました。新鮮な野菜やその地域で有名なお味噌やお醤油などが販売されていました。今後も不定期で朝市を開催されるそうです。
- ◆ 「天然湯 黒崎仙峡温泉」は高台に建設され、津波の被害こそ直接は受けなかったが、電気や水道などが停止していました。しかし、協力者から井戸水を得るなどの努力により、入浴を無料で再開されていました。この温泉からは素晴らしい景色を見ることができそうです。
- ◆ 漁師のまちで元気な小学校6年の女の子の姿を見ることができました。30ℓの水を入れた大きなバケツを手押し車（この地域では「猫」と呼んでいる）に乗せ、傾斜のきつい坂道を運んでいました。
- ◆ 小友町の柳沢会館では震災直後およそ30畳に40人ほどが避難されていました。津波が東西の二手から押し寄せた話や、月日が経つにつれ避難所で生活する人たちの結束が強くなった話などを伺いました。



「けせん朝市」



「給水状況」



「天然湯 黒崎仙峡温泉」



「漁師のまち」



「柳沢会館」



少しずつ復興の兆しが見えてきましたが、およそ2カ月が過ぎた今でも、たくさんのがれきりの中、自衛隊や警察、親族などによる行方不明の方々の捜索が続き、街には水道や電気など復旧のメドが立たない場所もあります。また、連休が終わりボランティアの人数が激減したと報道されています。今後も、この震災で被害を受けた方々に対し、長期的な支援が必要と実感しました。

## 羽曳野市へ避難されている被災者の皆様へ

### ◆ 全国避難者情報システム

避難元市町村および避難元県が、避難先の自治体を通して、区域外に避難した方々の情報を把握し、また、避難元市町村および避難元県から、避難者への各種通知などに役立てることができるようなシステムを構築するというものです。

### ◆ 登録場所

場所 市役所別館3階  
 羽曳野市東北地方太平洋沖地震支援対策本部  
 時間 午前9時00分～午後5時30分

### ◆ 問合せ

羽曳野市東北地方太平洋沖地震支援対策本部  
 072-958-1111(内 2712)